

デイだより

あいハート須磨
デイサービス
編集者：
堀下 淳子
平成30年2月発行
No. 39



平成三十年

『新年お茶会』開催



平成三十年一月十五日(月)、新年最初の行事「新年お茶会」が開催されました。まず初めに、銭太鼓同好会によるパフォーマンスです。代表の小島さんはなんと八十歳を越えているとのこと！年齢を感じさせない陽気で明るく流暢な話術に、皆さん一気に引き込まれ、利用者の方も自然と笑顔になりました。また、実際に曲に合わせて銭太鼓を振っていただくと、活き活きとした表情を私達に見せて下さり、「五歳若返ったわ」「元気をもらった」と仰られ、デイサービスのフロア中に笑顔が広がっていました。

休憩を挟んだ後は、「初釜」です。三名の利用者の方に抹茶を点てていただきました。キメ細かく泡立った抹茶を和菓子と共に、皆さん美味しそうに召し上がられていました。銭太鼓は賑やかに、初釜はゆったりとした時間を過ごしていただけたと思います。

新年を祝うお茶会。皆様のたくさんの笑顔に出会うことができました。



年末恒例行事『餅つき』

平成二十九年十二月二十六日(火)、餅つきが行われました。杵と臼を使って景気良くつくられた餅が、ロビーに設置されたテーブルに運ばれ、利用者の皆様には、餅を丸める作業をしていただきました。平度ぶり！今家でしないもんなあ」子供の頃、こうやって丸める手伝いたわ」小さい頃、家族皆でしたのを思い出した」と懐かしがられる方が多く、一方で初めて「面白い！」と仰られる方も何人かおられました。慣れた手つきでワイワイ賑やかに餅を丸めていくと、あつという間に丸餅がたくさん出来上がりました。

この日のおやつは「おろし餅」(きなこ餅)「奄んざい」の三種類が並び、美味しいわ」「二人やったら、ぜんざいしないもんねえ」嬉しかったの餅は柔らかい！」と大好評でした。

丸餅には「胃が立たずに円満に過ごせるように」と言う意味が込められているそうです。二〇一八年も皆様にとって穏やかで福々しい一年となりますように！



選択プログラム紹介



習字サークル【書初め】



「書き初め」とは、新しい年に文字を書き、神様に納めることで、文字がきれいに書けるようになる事を願っていたんだそうです。今回のお題は、新年や春の訪れを感じさせる「新年」「曙光」「初春」「南天の実」です。まずはお手本をじっくり観察してから書き始めます。背筋を伸ばして、筆を進めると難しいわ「字がかすれたわ」と言いながら、何度も練習をされています。どの利用者の方でも心を込めて書かれ、最後には素敵な作品を完成させていました。習字は精神統一が出来ると同時に、ストレス発散にも役立ちます。皆さん、一緒にしてみませんか！

手芸

【五福戌の根付】

干支シリーズ第二弾が登場。パーツをちりめんできると、部品を付ければ完成です。制作時間、約四十五分。気軽に作れます。Kさんは、押絵の経験者でしたが、手先の細かい事は好きだけど、これは難しいわね」と。でも、出来上がると嬉しそうに有難うね」と仰られていました。その年の干支を身に着けると、開運や厄除けになると言われています。皆さん、作った「五福戌」を身に着けて、二〇一八年は良い年にしましょう！



壁面制作【戌】

毎年デイサービスでは、模造紙四枚分の大きさの干支を作成しています。小さく切った折り紙を貼っていく、根気のいる作業です。細かい部分に苦戦を強いられたり、違う色を貼ってしまう事もありますが、修正しながら、作り上げていきます。完成すると「わあ、出来たのね」と歓声の声。この「戌」は次の干支に引き継ぐまで、皆さんを楽しませていただきます。



二月の予定

●ミュージックセラピー

6(火)・14(水)・

22(木)・26(月)

●フラワー教室

9(金)

●すわってダンス

12(月)

●できたて食堂

「マंचीカツ」

14(水)

●なつメロ会

21(水)

●お誕生日会

22(木)・28(水)

●おやつ作り

24(土)

